

2026年4月10日

西日本旅客鉄道株式会社

「DX 銘柄2026」に初選定

西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：倉坂昇治、以下「JR西日本」）は、経済産業省、東京証券取引所、独立行政法人情報処理推進機構が共同で発表する「デジタルトランスフォーメーション銘柄2026^{※1}」において、昨年の「DX 注目企業2025」を上回る「DX 銘柄^{※2}」に初めて選定されました。

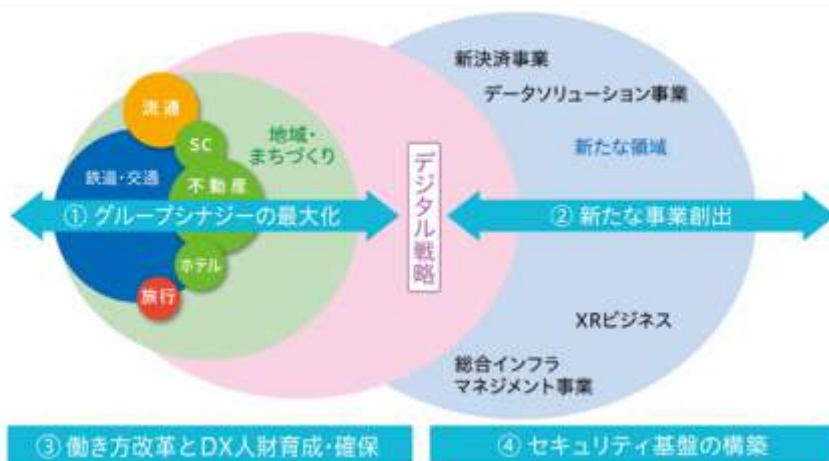


JR西日本グループでは、大きく変化する未来においても社会に貢献し続ける企業グループであるために、「私たちの志」「長期ビジョン2032」を掲げ、人、まち、社会をリアルとデジタルの場でつなぎ、新たな価値を創造することを目指しています。その実現に向けては、事業領域にかかわらず、データやテクノロジーの徹底的な活用が必要不可欠であるとの共通認識のもと、「デジタル戦略4つの柱」として、①グループシナジーの最大化、②新たな事業創出、③働き方改革とDX人財育成・確保、④セキュリティ基盤の構築を積極的に推進しております。

今回の選定にあたっては、経営戦略におけるDXの重要性を明確化し発信している点、専門組織の設置やグループ横断でのDX推進により技術・ノウハウの獲得と共有が進んでいる点、WESTERサービスや鉄道事業等で培った技術・データソリューションの社外展開等によりDXが既に事業収益や新規事業創出に貢献している点、高度DX人財の定義と育成が体系化され多くが目標達成済みである点などが評価されたと考えています。

引き続き、JR西日本グループが培ってきたリアルなサービスとデジタル技術を組み合わせ、移動需要の創出や新たな事業の創出に挑戦してまいります。

デジタル戦略4つの柱の全体像



※1 「デジタルトランスフォーメーション銘柄2026」とは

東京証券取引所の上場会社の中から、企業価値の向上につながるデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定して紹介するものです。

※2 「DX 銘柄」とは

単に優れた情報システムの導入、データの利活用をするにとどまらず、デジタル技術を前提として、ビジネスモデル等を抜本的に変革し、新たな成長・競争力強化につなげていく企業を選定して紹介するもので、2026年は当社を含む30社が選出されております。

■経済産業省プレスリリース

「DX 銘柄2026」「DX 注目企業2026」「DX プラチナ企業2026-2028」を選定しました

<https://www.meti.go.jp/press/2026/04/20260410002/20260410002.html>

■東京証券取引所プレスリリース

「デジタルトランスフォーメーション銘柄2026」の公表について

<https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/1120/20260410-01.html>

■【ご参考】JR 西日本グループ統合レポート2025

https://www.westjr.co.jp/company/action/csr_report/2025/pdf/report2025.pdf

今回ご案内の取り組みは、SDGs の17のゴールのうち、特に8番、9番、17番に貢献するものと考えています。

